

第241回 長崎寄席

柳家 山さん



柳家 平和

〔当日プログラム〕

- 一、落語 柳家小じか
- 二、落語 錦々舎美馬
- 三、落語 柳家小さん
- お仲入り
- 四、披露口よ
- 五、手合 養老瀧久丞
- 六、落語 柳家平和

2024 5月25日 土

開場 17:00 開演 18:00

会場 / ひびきホール まいばすけっと3F

- 当日一般: 3,000円
- 前売り・予約: 2,700円
- 会員同伴(1名様のみ): 2,500円
- 常連会員: 1,500円
- 中・高校生: 1,000円
- 小学生: 500円

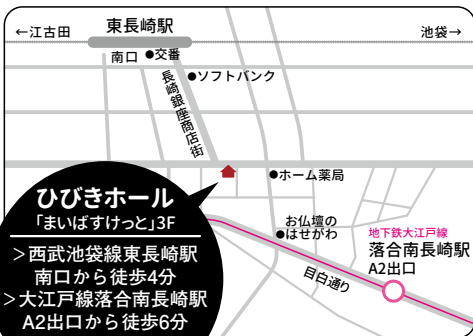
ホヤ

予約方法

●インターネット
<https://nagasakiyose.jimdofree.com/>
 上記から「お問い合わせ」をクリック。
 もしくは右記のQRからアクセスしてください。



●電話
 ☎080-3386-2952 長崎寄席世話人会(藤井)



養老瀧久丞

落語

Profile

柳家平和

やなぎや・へいわ

1990年6月13日生まれ。埼玉県鳩ヶ谷市(現在の川口市)出身。2007年、柳家獅堂に入門し、2009年、前座に。前座名は「いっぼん」。2013年11月、二ツ目に昇進。「二代柳家かゑる」を襲名。2019年、六代目柳家小さん門下に移籍。2023年9月、真打昇進「柳家平和」を襲名。2022年、第1回プリモ芸術コンクール落語部門グランプリ。地元鳩ヶ谷で年に3度の独演会を行っている。寄席芸人よりも吉本興業所属のお笑い芸人をゲストとして招くことが多い。もともと大阪に遠征することが多く、桂優々や桂團治郎、桂恩狸と交流がある。2022年7月25日から9月1日までの夏休み期間、バイクで本州を回りながら各県のお寺で子ども向けの落語会をするツアーを敢行。途中、兵庫県尼崎市の道心寺以外、全ての公演を予定通りに回り終えた。

落語

Profile

柳家小さん

やなぎや・こさん

1947年7月21日生まれ。東京都新宿区出身。1963年4月、実父の五代目柳家小さんに入門、柳家小太郎を名のる。1967年二ツ目昇進「柳家小さん」に改名。1976年9月、真打昇進「三代目柳家三語楼」を襲名、戦後生まれ初の真打となる。2002年、五代目柳家小さんの死去後は五代目鈴々舎馬風の内輪となった後、2006年9月に「六代目柳家小さん」を襲名。襲名披露は足かけ3ヶ月に渡った。

2014年より、落語協会常任理事。

趣味は芝居鑑賞、ゴルフ、落語、特技も落語とは本人の談。柳家の伝統として滑稽話を力を入れているが、新作落語を演じることも。

テレビドラマや映画への出演もあり、映画「落語物語(林家しん平監督)」では新宿末廣亭の席亭役で出演。

ジャグリング

Profile

養老瀧之丞

やうろう・たきのじょう

1990年11月22日生まれ。栃木県足利市出身のマジシャン・和妻師。マセキ芸能社所属。

日本の伝統奇術「手妻」の一派である「養老派」の家元、養老瀧五郎の技を継承する古典和妻師であり、かつプロマジシャンとしても活躍している。

手品への興味は子供時代に始まり、高校入学時点で手品師への夢を抱き16歳で奇術会の巨匠、北見マキが主催するマジックスタジオに入門し、手品の基礎を学ぶ。

2009年、北見マキ(四代目養老瀧五郎)に正式に弟子入りし「北見翼」を名乗る。寄席で2年間の前座修行ののち、2011年に浅草演芸ホールにてデビュー。2015年、和妻界の大名跡「養老」の名を北見マキより授かり、2022年3月より養老瀧之丞に改名。

柳家平和くん 真打昇進おめでとう！

長崎寄席世話人 柴田 紀和夫

平和くん、真打ち昇進おめでとうでございます。本来なら平和師匠と言っべきでしょうが、どうしてもそれだと他人行儀になるような気がしますので、あえて平和くんと呼ばしてもらいます。どうかお許しを。

平和くんと長崎寄席とは深い縁に結ばれています。彼が長崎寄席にお客さんとして来たのは高校生の時。あるいは中学生3年からもかもしれません。高校1年だった平成18年7月、長崎寄席終了後の打ち上げ会場で、その時の出演者だった柳家獅童師匠に入門をお願いしたのですが、せめて高校卒業してから、と断られてしまいました。それでも断家になりたいたいという気持ちは変わらず、高校の卒業を待たずに入門して、見習い前座になりました。

高校卒業し、平成22年3月からは長崎寄席に前座として出演してくれました。前座名は「いっぽん」。柔道4段というところでその名前がついたと聞きました。平成25年までの4年間で、合計18回出演してもらいました。そして平成26年1月、二ツ目に昇進して、「いっぽん」改め「かゑる」となりました。二ツ目昇進披露を長崎寄席出演者の中で初めて行いました。それからは、年に一回ほど出演してもらっています。長崎寄席200回記念の会はたい平師匠の会でしたが、その前日、豊島区役所のスタジオで彼と一緒にテレビのインタビューを受けたのはいい思い出になりました。

一昨年の夏にはオートバイで各地を回り、お寺の本堂を借りて子供達に落語を聞かせる会を精力的に開き、新たな落語ファンを開拓してきたとのこと。その行動力にはとても感心しました。この活動が彼にとっても大きな自信になり、糧になったと思います。

平和くんと長崎寄席が、どうしてこれほど強い結び付きが出来たのか考えてみると、彼の人の良さ、芸への熱心さ、そして物怖じしない図々しさが私たち心に

するっと入りこんだのだと思います。

世界中に戦争が絶えず、きな臭い状態の中、「平和」という名前が世界中の平和を呼び込む存在になって欲しいと思います。そして、「古典も新作もどんどんおもしろくなってきたね」といわれる存在になり、大きく羽ばたいてください。特別な思いで見守っていきます。

【芸人交遊録／第9回目】

インテイキ・マジシャン てるした

長崎寄席世話人 石田 隆則

インテイキ(インチキ)マジシャンであるてるしたは、まだ長崎寄席には出たことがありません。なぜなら彼は、高松に住んでいるからです。そんなてるしたの芸をぜひぶん前から見ていましたが、話をしたのはつい最近で、台湾で行われたTMA(台湾魔術発展協会)のコンベンションに彼が出場したときのことでした。

世界的なマジシャンである深井洋正く

んよりも大きなカーリーヘアに、ダリのようなヒゲまではやしてインチキ丸出しのファッションでした。

もちろん賞など取れるわけもなく、がっかりしているかと思うとそんなこともなく、打ち上げの会場では言葉もわからないのに外国人の出場者となかよくなり、一緒に酒を飲んでいました。おもしろい男です。

そんなてゐるしたが、高松でマジックバーをやっているというのでぜひ行ってみたいくなり、深井くんを誘って行ってみることにしました。

マジックバーインティキはJR高松駅から徒歩20分ほど、ことでの片原町駅が最寄りです。カウンター9席、テーブルが3つ、全部で約20席を、てゐると奥さんの2人で切り盛りしています。つまみもたいしてなく、ごく小さなマジックバーだなと思いました。

ところがこれは大きな思い違いだったのです。客が入ってくると「いらっしゃいませー●名様ゴアンナーイー」と大きな声からスタートするやいなや、テンション上がりっぱなしでマジックをはじめます。誰でもできるテンヨー(マジック

ク用品メーカー)の簡単なマジックから、テクニクがキラリと光るプロらしいマジックまで、目の前でいろいろと見せてくれるのです。はてはドリフターズよろしく頭の上からお盆が落ちてきてお客さんの頭に当たるのですが、お客さんは怒るどころかゲラゲラ笑ってしまい、喜んでるようでした。

また、ふつうのバーのカウンターには酒が並んでいるものですが、この店ではマジック道具ばかりが置いてあり、戸棚の中にいたっては、自分で作ったプラモデルやガラクタにしか見えない変なものがいっぱい飾ってあって、まるでガキ大将のおもちや箱のようでした。それが商売になるのですから幸せな男です。てるした、今度は友だちも連れて行くので首を洗って待ってろよ。



藤井光学は、各種高性能光学系の設計開発および試作から量産まで、
多様なご要望にお応えできる光学設計・製造のプロフェッショナル集団です。



藤井光学株式会社

FUJII OPTICAL CO.,LTD.

Designer、Manufacturer of Optical Systems & Lenses

〒171-0052 豊島区南長崎5-9-11 ☎03-5996-7661

柳家平和 真打昇進 襲名披露落語会を 迎えるにあたり

長崎寄席世話人代表 藤井 岳美

平和師匠の真打昇進披露落語会が長崎寄席で開けるといふことで先回りに引き続き舞い上がっております。

平和師匠と長崎寄席との曰く因縁、故事来歴については前・世話人代表の柴田の文章をお読みいただきたいのですが、私も真打披露パーティへの出席、末広亭での披露興行、地元鳩ヶ谷での披露落語会にも行かせてもらいました。落語が好きで、ただでさえ楽しい寄席・落語会のうえに、おめでたい披露口上付ときた日には、更に楽しくなっております。というわけで平和師匠に無理を言いつて、長崎寄席でも真打昇進襲名披露落語会というかつこうでやらせていただくことになりました。

え、親子会じゃないのというのを押し切つての会になります。狭い長崎寄席の高座に身体も態度もでかい平和さんが、小さん師匠、司会の美馬さんと収まりき

るかは見てのお楽しみといふことでご期待ください。

さて話は変わって、7月は久々の二ツ目会です。長崎寄席で前座を務めていただきましたお二人、立川幸朝さん(当時幸吾さん)と一龍齋貞治さんが二ツ目となって戻ってこられます。幸朝さん、若いのに渋くていい男。二ツ目になって以降も落語界に伺っておりますが絶好調です。貞治さんは、先日、二ツ目昇進披露講演会に伺いましたが、涙を流すほどずばらしい会でした。是非7月の二ツ目会もご期待ください。

また、この二ツ目会から会員特典制度を以前の形式に戻せるようになりました。会員の皆様のご厚情及びご来場いただきました皆様のおかげです。あつくお礼申し上げます。



各病・医院処方箋調剤

漢方相談／東京中医学研究会々員
薬剤師・広田 悦造

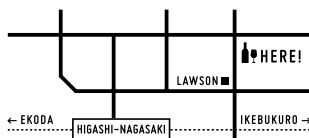
(有)ホーム薬局

東京都豊島区南長崎5-10-10
☎03-3951-2869 FAX 03-3952-2823

寄席のあと、ちょっと一杯どうですか？

BAR PUNY PONY

バープニポニ



●月曜日-土曜日
●20:00-26:00
※月曜日は隔週で休みです。
171-0051
豊島区長崎4-13-7

前回の長崎寄席

春風亭昇也
独演会

[第240回 長崎寄席]
2024年3月30日(土)

- 普段の袴 立川 幸路
- 寄合酒 春風亭 昇也
- お見立て 春風亭 昇也
- ジャグリング ストレート松浦
- 百年目 春風亭 昇也

世話人だより

■冬と春の境目の寒暖差に見舞われる陽気の中、ご来場ありがとうございました。

■まずは世話人会からのご挨拶。前回から再開しました打上の案内と今回からお世話になる前座さんの紹介。今後ともよろしくお願い致します。

■前座は、立川談幸師匠の弟子である立川幸路さん。大谷選手のファンを公言し祝福の言葉を投げかけるも、後半ほとんど不穏な言葉が出てきています。着地処を見失いつつも始めた噺は「転失気」。医者に聞かれた「アンシキ」という言葉を知らなかつた和尚さんが、知ったかぶりのままそれとなく小僧に調べさせます。

和尚さんのやり口に気づいて仕返しやろうと企む小僧さんの小憎たらしさ。そこに愛嬌のある小言と不平不満も交えることで、嫌味な感じを失くしつつコミカルな笑いを会場に広げてくれました。

■本日は、長崎寄席に初出演となる春風亭昇也師匠の独演会。新宿廣末亭での宴席を終えて長崎寄席に来ていただきました。中華料理屋の回転テーブル、友引のセレモニーホール、浅草演芸ホールのツアー客、と落語を演じてきた様々な場所での面白エピソードを披露。3月末に笑点卒業を迎える木久扇師匠の後継者は誰になるのかといったホットな話題を振りつつ、話題はお酒の席の話に移ります。落語はお酒の話が多いと話しながらの

電子部品製造

ムサシ電子
株式会社

確かな技術で
高い信頼をお届けします

豊島区千早3-12-3
☎03-3959-3351 FAX 03-3959-4990

鮎沢歯科医院

☎03-3565-0118
豊島区南長崎5-14-2
バス停前

席目「寄白酒」。金はないが酒が好き。そんな酒飲み衆が酒の肴を集めてくる滑稽。酒好き達が乾物屋をいかに騙して酒の肴を持ち寄ってきたかの自慢話は可笑しく演じ、与太郎の持ち込んだ味噌のくだりは男の所作だけで笑いを呼び起す。話術と所作の巧みさを一体化させた見事な一席でした。

■本日は独演会ですので、高座を降りぬまま昇也師匠のもう一席。噺家に対する推し活のコツを伝授いただいたので、みんな是非実践していきましょう。推し活方法から花魁の嘘豆知識の披露し、続けて掛けられた噺は「お見立て」。吉原の花魁に惚れ込んだ全兵衛と、その全兵衛を心底嫌う花魁喜多川、間を持ち持つ妓夫の喜助、の二人による滑稽な廓噺。ほんのり怖さも感じさせる喜多川の素っ気なさ、聞いているこちらも嫌気を感じる全兵衛の熱意。そんな二人に振り回され、悲哀を滲ませつつ無茶を通していく喜助の語り口と立ち回りは面白可笑しく、会場に大きな笑いを起こしました。

■仲入前は、長崎寄席恒例の福引。当選した皆様、おめでとうございます。

■仲入を挟んで本日の色物。ストレート

松浦さんのジャグリング。三個の鞠で始まったお手玉は、手から頭、腕に肘、と様々な部位を使った見事なジャグリングに、客席は見とれるばかり。続いて取り出されたディアボロは千変万化の動きから日本各地の名橋へと姿を変え、宙に放ったシガーボックスを見事に確保。と思えば、お椀にザルに桶に大桶に特大桶を棒先で見事に回し。最後は二本の撥で三角コーンを中心に浮かせ大回転までさせる回転秘術。縁起の良い回転演技に、会場中を大きな拍手が包み込みます。

■独演会を締める昇也師匠の本日最後の噺は、人の上に立ち人を使う立場の難しさを語る「百年目」。大店で働き手代の衆には立て板に水の如き小言をいう大番頭。しかし周囲には秘密のお大尽遊びに繰り出す二面性。大旦那に見つかるまでの失態は滑稽噺として可笑しく聞かせ、大旦那からの呼び出しに怯え一挙手一投足の不審さが際立つ大番頭の姿は前半と違う可笑しさを見せ、大旦那からのお叱りの言葉は部下を叱咤激励する人情噺として聞かせ。一筋ごとに異なる魅せ方をする見事な手腕に、会場一同大満足の一席で本日終了となりました。

地域密着の不動産業者

足立土地住宅社

東長崎駅・椎名町駅周辺の
マンション・アパート・駐車場等の
管理、仲介を行っています。

豊島区南長崎5-20-16
☎03-3951-3665 FAX 03-3954-2325

住宅建築設計施工／一級建築士事務所

株式会社 岩井工務店

町の工務店です。
住宅の新築・リフォームを主に行っています。

豊島区長崎4丁目17-5
ライオンズマンション東長崎108号
☎03-3957-1456 FAX 03-3957-1459



Webも
チェック!

福祉に関することでお困りの時は何でもお気軽に
みんなで支え合う暮らし・みんなの街



地域福祉研究会 ゆきわりそう



〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-21-7
☎03-3565-3859

せき・こえ・のどに「浅田飴」

【効能・効果】せき、たん、のどの炎症
による声がれ・のどのあれ・のどの不
快感・のどの痛み・のどのほれ



4種類の生薬
(キキョウ、トコン、マオウ、ニンジン)が
せき、たん、のどの諸症状に
効果を発揮します

浅田飴
せき・こえ・のど

第2類医薬品

これらの医薬品は、薬剤師、登録販売者に相談のうえ、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。

<https://www.asadaame.co.jp/> 〒171-0052 東京都豊島区南長崎 3-1-5

優良菓子卸

柴田商店

小売も始めました

- 菓子袋詰め、進物
- 紀州梅干

豊島区南長崎5-3-13
☎03-3951-5933
FAX 03-3951-5483

次回告知

第242回 長崎寄席

立川幸朝・一龍齋貞司

立川 幸朝、一龍齋 貞司、渋谷慶太(マジック) ほか

2024 7月27日(土)

開場/17:00開演/18:00
会場/ひびきホール
まいばすけっと3F
・西武池袋線東長崎駅から徒歩4分
・都営大江戸線落合南長崎駅から徒歩8分

当日一般:2,000円
前売り・予約:1,800円
常連会員:無料
中・高校生:500円
小学生:無料

予約方法

●インターネット
<https://nagasakiyose.jimdofree.com/>
上記から「お問い合せ」をクリック。
もしくは右記のQRからアクセス
してください。



●電話
☎080-3386-2952
長崎寄席世話人会(藤井)